

大塚駅南口駅前広場完成イメージ図



# 都民ファーストの会

## 豊島区議会 議員 細川正博

巣鴨小OB。豊島に恩返し。  
子供たちの世代へ責任ある政治を!!

### △本号のトピックス△

- ◆大塚駅周辺整備事業について
- ◆第1回定例会報告
  - ・平成29年第1回定例会
  - ・平成29年度予算特別委員会
  - ・会派を代表して一般質問
- ◆5/8会派活動報告会のお知らせ

## 大塚駅南口駅前広場、地下駐輪場がいよいよ完成！

大塚駅南口駅前の工事がいよいよ完了目前です。駅前広場の工事完了は4月末の見込み、地下駐輪場は5/8（月）から供用開始となります。

5/28（日）オープニングセレモニーが大塚音楽祭と同時開催で予定。

駅前広場にはソメイヨシノが4本、植栽地にはバラが約400株植えられます。天祖神社の石碑はほぼ元の位置へ安置。普段は区民の憩いの場、イベント時にはイベントスペースとなります。

大塚阿波おどり（8/26）、天祖神社祭礼（9/16・17）、大塚商人祭り（10月末）などの地元のお祭りやイベントでも活用される予定です。

管理体制については当面の間、区が直営で管理を行います。地域組織等へ管理が委託できるか、今後検討を重ねる見込みです。

地下駐輪場は約700台収容、定期利用のみ。一時利用はアトレ地下の駐輪場を引き続きご利用頂けます。

## 大塚駅北口広場整備等

南口整備の後は北口整備に着手します。基本設計に際しては、歩道の拡幅、ロータリー部縮小、街路灯増設、路上自転車駐車場や公衆トイレの移設などが意見として挙げられています。

＜今後のスケジュール（予定）＞

29年度前半：基本設計

30年度：北口駅前広場工事（30年度末完成）、トイレ移設（30年度半ば完成）

31年度：周辺道路工事

## 大塚駅周辺整備事業におけるこれまでの私からの提言

大塚駅周辺整備事業につき、過去の一般質問や決算・予算特別委員会等で何度も提言や確認などの発言をしてきました。そのうち、これから事業に関わる細川正博からの提言につき抜粋して掲載します。

＜北口＞

・北口整備の検討範囲が宮仲公園通りから駅寄りに限定されている。通りを挟んだ側にはホテル建築など民間による開発も同時に進んでいる。都電沿線の定期自転車駐輪場に使用されている敷地の有効活用、折戸通りへの人の誘導策を含め、数十年に一度の開発なので範囲を広げて考えるべき。

⇒検討範囲を拡大。折戸通り方面への道路整備も含める。

＜南口＞

・大塚駅前から新庁舎まで都電沿線の「緑の道」を繋げるべき。⇒推進に向け区長から前向きな答弁。

・都電沿線に設置している仮設駐輪場廃止後にバラを植栽できるようにすべき。⇒都交通局と協議中。

## 第1回定例会

29年2/17～3/27、第1回定例会が行われました。

子どもスキップ条例の一部が改正となり全小学校毎に設置されている子どもスキップの理念などを明記した他、全学童クラブの平日の終了時間が19時に統一。両施設は所管が教育委員会放課後対策課へ一元化されます。その他、としま産業プラザ(IKE-Biz)内に設置される創業支援施設「としまスタートアップオフィス」の条例などを制定。

## 平成29年度予算特別委員会

第1回定例会では次年度予算の特別委員会を審議。

(議員番号により半数の議員が委員となる)

平成29年度一般会計及び三特別会計予算は賛成多数により可決。我が会派は、「都民ファースト」、「情報公開」、「ワイススペンディング(賢い支出)」の3つの観点で審議に臨みました。

私が款別審査で質問した項目は以下の通りです。

### ◆町会活動の支援

- ・町会加入率調査の確認、率向上への取組み要望

### ◆高齢者クラブへの支援

- ・支援意義の確認、組織率向上への取組み要望

### ◆インターナショナルスクール(ISS)とコミュニティスクール

・ISSは普及の拠点を増やし効率化を図ること、コミュニティスクールは法改正を踏まえ具体的な検討を要望。

◆働き方改革◆国際アートカルチャー都市◆ゆりかごとしま事業◆待機児童対策の充実◆地域行事での食中毒対策◆グリーンとしま再生プロジェクト◆エコ街路灯への切替◆大塚駅周辺整備事業◆小学校移動教室◆道徳・英語の教材支援事業◆国民健康保険の広域化◆選択的介護に係る実証実験

## 5/8会派活動報告会のお知らせ

小池百合子東京都知事、高野之夫豊島区長をお招きし、都民ファーストの会豊島区議団の区政に関する活動報告会を開催します。

◆日時：5/8（月）18:30～（開場18:00）  
◆会場：ホテルメトロポリタン3階「富士」  
◆会費：2,000円（資料代）

◆申込方法：FAX又はメールにて、5/8活動報告会出席希望と明記し、住所、氏名、ご連絡先を添えて、お申込みください。

ご返信先FAX：03-3980-2346

Mail info@hosokawamasahiro.jp

## 会派を代表して一般質問

2/22（水）、一般質問をしました。

### 1. 地域の課題を社会総掛かりで支えるための地域組織再編について

本区の地域組織は様々な単位に分かれています。

(例えば：129町会を旧出張所単位で12地区に分けている区政連絡会、小学校の通学区域単位の22カ所の区民ひろば、災害対策地域本部は12地域だが区政連絡会の12地区の構成とは異なる、など)

行政と協働する地域組織が、それぞれ別の区割りなのは不合理との観点で地域組織再編を提案。

この単位として区民ひろば（区立小学校の学区単位）に着目、更に集約化すると区立中学校単位（8区域）となります。ISS活動推進の先にあるコミュニティスクールの検討は、このことを見据えての提言です。

高野区長は、時間は掛かるが地域再編を視野に検討する時が来たと思っていると回答。

### 2. 選択的介護に係る実証実験について

小池都知事と高野区長の連携により全国に先駆けて本区でモデル事業を実施します。選択的介護とは、現行の介護保険制度で認められていない保険内・外のサービスの一体的な提供を可能とともに利用料金を自由化することを指します。

利用者保護など留意すべき点へ対応しつつ、介護保険制度が抱えている介護離職、介護人材の待遇改善、介護人材確保などの問題を解決し、全国のモデルとなる仕組みの構築を期待します。

### 3. 無電柱化の推進について

無電柱化の推進に関する法律可決に伴う無電柱化推進計画の策定についてなど。



[細川正博 (ほそかわまさひろ) ・略歴]  
昭和53年南大塚出身。3児の父。巣鴨幼稚園、巣鴨小学校、法政大学法学部を経て公益法人に勤務。

平成23年初当選、2期目。28年7月の東京都知事選挙にて小池百合子候補を支援したことにより、同12月に自民党東京都連より除名処分。同12/13、区議5名で新会派都民ファーストの会派 豊島区議団を結成。

【ご連絡先】豊島区南大塚1-51-17

TEL/FAX 3945-2530

Mail info@hosokawamasahiro.jp

政策等の詳細、日々の活動はHP/Blog/Facebookにて発信中！

※活動レポートをお届けいたします、ご希望の方はご一報ください。  
また、バックナンバーはHPでご覧いただけます。